

# VFMはDBO有利 ごみ処理施設PFI導入可能性

豊中市伊丹市  
クリーンランド

期工事分が92.5%となり、供用開始年度は新規開拓処理施設が16年度、再利用率が11～12年度としている。

これらの条件を前提に、4パターンの施設配置計画・事業スケジュールを設定。パターン1(現行公設民営)、パターン2(DBM公設公運転)、パターン3(DBM公設民営)、パターン4(民設民営)の4種類の事業方式を検討した。

その結果、VFMが確実で満足の事業方式ではD